

テクニカルデータシート

プロテクトシル® SC コンセントレイト

撥水汚染防止タイプ 含浸系表面保護材

「プロテクトシル® [Protectosil®] は Evonik DmbH の登録商標です。」

概要

プロテクトシル® SC コンセントレイト [Protectosil® SC Concentrate] は水系シランを主成分とする汚染防止材で、汚染防止の他に防藻や防カビ性能も有しています。コンクリートやレンガ、石、石膏等に塗布するだけで、汚れに対して保護効果を発揮します。

特長

1. 素材の外観、質感を変えません。
2. カビや藻等の生育を抑制します。
3. 雨水による汚れた水筋の発生を防ぎます。
4. 有機揮発性物質 (VOC) を一切使用していないため人畜無害です。
5. チューインガムやポスター等も取り除き易くなります。

用途

- コンクリート
- レンガ
- 石材
- 建築資材一般

使用量

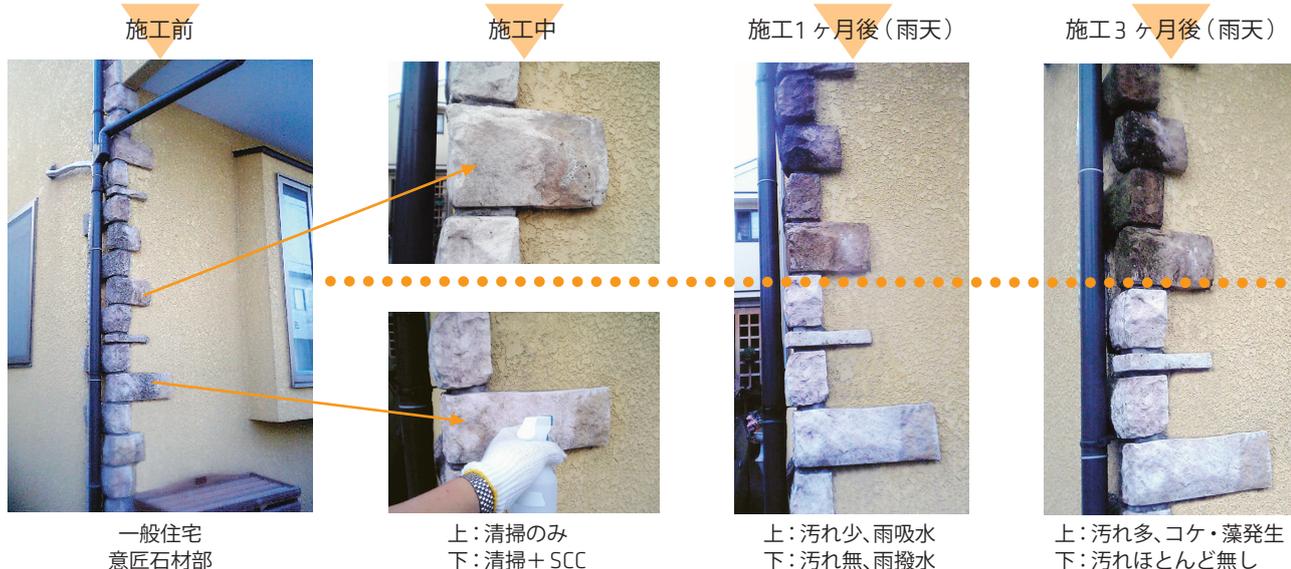
使用量は、7倍希釈液で $90 \sim 130 \text{g/m}^2$ (コンクリート面) が標準です。

但し、吸水性の大きい下地の場合は、7倍希釈液で $300 \sim 500 \text{g/m}^2$ になります。

使用方法

1. 施工面は高圧洗浄等により油脂、汚れ、塵垢等を除去して清浄な面にしてください。また欠損部やひび割れは、予め補修モルタル等で補修してください。
2. 施工面は乾燥面としてください。
3. 水との希釈率は、プロテクトシル SC コンセントレイト : 水 = 1 : 6 (7倍希釈液) が標準です。しかし、希釈率はプロテクトシル SC コンセントレイト : 水 = 1 : 2 ~ 14 の範囲で調整できます。
4. 施工はスプレーガン、ローラー、刷毛等を用いて均一に塗布してください。尚、吹付けには、一般塗布用のエアレスタイプの吹き付け機器を使用してください。

使用例



使用及び取り扱い上の注意

1. 使用前に容器をよく振ってから使用してください。
2. 施工気温は 5 ~ 40℃ の範囲で施工してください。
3. 雨天及び強風の時には施工しないでください。
4. 屋内で使用する場合は、十分に換気してください。
5. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
6. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
7. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
8. 本製品は 0 ~ 40℃ の屋内に保管してください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
10. 使弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

包装形態

- 25kg/ 缶
- 2kg/ ポリ缶

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご注意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・パウルにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。